



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場会社名 北日本紡績株式会社 上場取引所 大
 コード番号 3409 URL http://www.ktbo.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 直山 秀人
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大杉 幸正 (TEL) 076-277-7530
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	258	△7.7	△15	—	△18	—	△17	—
24年3月期第2四半期	279	16.7	△1	—	△5	—	△4	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △71百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △68百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△1 41	—
24年3月期第2四半期	△0 36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,987	1,041	52.4
24年3月期	2,074	1,113	53.7

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,041百万円 24年3月期 1,113百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00			
25年3月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	520	△0.7	△25	—	△31	—	△28	—	△2.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期2Q	12,911,000株	24年3月期	12,911,000株
25年3月期2Q	556,793株	24年3月期	556,288株
25年3月期2Q	12,354,460株	24年3月期2Q	12,356,042株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種の政策効果や震災復興需要に加え、個人消費が底堅く緩やかに持ち直しつつありましたが、欧州の金融不安による世界経済の下振れリスク、円高による国内景気の減速懸念など依然として不透明な状況のまま推移しております。

繊維景況は、衣料関係では残暑が長引いたこともあり、夏物衣料品販売が増加した反面、ダウンジャケットやアウトドア用などの高密度織物やユニフォームなどは在庫調整が進展せず、また震災需要で急増していた帆布需要も一段落しています。資材関係では、エコカー補助金効果で自動車の増産を背景に全体としては堅調に推移しました。

当社の産業資材分野では、主力商品であるアラミド繊維（高機能難燃繊維）・高強度繊維ともに自動車関連資材向けは比較的堅調に推移しましたが、産業用資材向けの落ち込みが大きく、アラミド繊維全体の売上高は、前年同四半期に比べ19,694千円減少し、109,812千円となりました。一方、原着紡績設備は比較的順調に稼働しましたが、一般衣料紡績系ではユニフォーム用が在庫調整に入り、インテリア用についても受注が減少するなど厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループ(当社及び連結子会社)の業績は、売上高は前年同四半期に比べ21,681千円減少し、258,125千円となりました。営業損失は15,442千円（前年同四半期は1,174千円の営業損失）、経常損失は18,667千円（前年同四半期は5,797千円の経常損失）、四半期純損失は17,424千円（前年同四半期は4,433千円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

総資産は、前連結会計年度末に比べ87,053千円(4.2%)減少し、1,987,771千円になりました。この減少の主な要因は、売掛金及び受取手形が7,069千円増加した一方で、現金及び預金が32,130千円、減価償却費の計上等により有形固定資産が8,892千円、保有株式の時価が下落したことにより投資有価証券が54,317千円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ15,294千円(1.6%)減少し、946,320千円になりました。この減少の主な要因は、支払手形及び買掛金が2,778千円増加した一方で、短期借入金が13,836千円、約定返済により長期借入金8,040千円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ71,759千円(6.5%)減少し、1,041,451千円になりました。この減少の主な要因は、保有株式の時価が下落したことによりその他有価証券評価差額金が54,317千円、四半期純損失を計上したことにより利益剰余金が17,424千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、継続的に営業損失を計上し、当第2四半期連結累計期間においても15,442千円の営業損失を計上しております。こうした状況から当社グループには、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。

当社グループは、当該状況を解消すべく、高付加価値系へのシフト化に取り組むとともに、高機能繊維の開発に注力し、業績回復に努めております。しかしながら、これらの対策は実施途上であり、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成されており、上記のような重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表に反映しておりません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	108,552	76,421
受取手形及び売掛金	49,377	56,446
製品	5,013	4,190
仕掛品	6,691	7,707
原材料及び貯蔵品	5,362	1,218
その他	1,019	6,950
流動資産合計	176,017	152,936
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	629,125	631,834
機械装置及び運搬具（純額）	101,448	89,642
土地	858,464	858,464
リース資産（純額）	859	675
その他（純額）	1,345	1,734
有形固定資産合計	1,591,243	1,582,351
無形固定資産		
リース資産	960	754
ソフトウェア	738	543
施設利用権	807	807
無形固定資産合計	2,507	2,106
投資その他の資産		
投資有価証券	293,578	239,260
その他	11,479	11,116
投資その他の資産合計	305,057	250,377
固定資産合計	1,898,808	1,834,835
資産合計	2,074,825	1,987,771

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,473	23,252
短期借入金	571,916	558,080
リース債務	819	819
未払法人税等	1,299	987
賞与引当金	3,648	4,483
その他	40,317	44,646
流動負債合計	638,474	632,269
固定負債		
長期借入金	11,660	3,620
リース債務	1,092	682
繰延税金負債	43,339	41,842
再評価に係る繰延税金負債	251,294	251,294
退職給付引当金	5,315	5,671
役員退職慰労引当金	10,439	10,439
その他	—	500
固定負債合計	323,140	314,051
負債合計	961,614	946,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,000	714,000
資本剰余金	1,257	1,257
利益剰余金	15,002	△2,422
自己株式	△57,336	△57,352
株主資本合計	672,923	655,482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,537	△61,855
土地再評価差額金	447,824	447,824
その他の包括利益累計額合計	440,286	385,968
純資産合計	1,113,210	1,041,451
負債純資産合計	2,074,825	1,987,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	279,807	258,125
売上原価	222,945	215,551
売上総利益	56,861	42,573
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	6,100	5,791
役員報酬	7,335	8,573
給料及び手当	19,573	18,315
賞与引当金繰入額	963	1,050
その他	24,063	24,284
販売費及び一般管理費合計	58,036	58,015
営業損失(△)	△1,174	△15,442
営業外収益		
受取利息	20	14
受取配当金	2,667	3,552
不動産賃貸料	1,613	3,309
助成金収入	337	—
その他	1,436	1,638
営業外収益合計	6,075	8,515
営業外費用		
支払利息	9,252	8,630
支払補償費	—	1,277
その他	1,445	1,833
営業外費用合計	10,697	11,740
経常損失(△)	△5,797	△18,667
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,797	△18,667
法人税、住民税及び事業税	254	254
法人税等調整額	△1,618	△1,497
法人税等合計	△1,364	△1,243
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△4,433	△17,424
四半期純損失(△)	△4,433	△17,424

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△4,433	△17,424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64,430	△54,317
その他の包括利益合計	△64,430	△54,317
四半期包括利益	△68,863	△71,742
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△68,863	△71,742
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）継続企業の前提に関する注記

当社グループは、継続的に営業損失を計上し、当第2四半期連結累計期間においても15,442千円の営業損失を計上しております。こうした状況から当社グループには、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。

当社グループは、当該状況を解消すべく、高付加価値糸へのシフト化に取り組むとともに、高機能繊維の開発に注力し、業績回復に努めております。しかしながら、これらの対策は実施途上であり、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成されており、上記のような重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表に反映しておりません。

（4）セグメント情報等

当社及び連結子会社の事業は、紡績糸の生産・販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。